

全固体電池の基礎と開発事例

～界面を中心として～

<https://www.rdsc.co.jp/seminar/250765>

【LIVE・アーカイブ】

◆日 時：2025年07月22日（火） 12:30～16:30

【アーカイブ配信：7/23～7/30】

◆会 場：WEBセミナー（オンライン開催）

◆聴講料：1名につき49,500円（税込、資料付）

※会員登録（無料）をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき46,200円（税込）

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料（2名で49,500円（税込））

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師：長崎大学 大学院工学研究科 准教授 博士（工学） 山田 博俊 氏

【講座の趣旨】

過去10年の間、二次電池特にリチウムイオン電池の用途は急拡大し、ウェアラブル端末から電気自動車に至るまで、身の回りの様々な製品に利用されています。多方面への展開により電池の性能は向上し、それにより電気製品の性能も向上しています。二次電池の用途が広がる中で、リチウムイオン電池を越える新たな二次電池の研究・開発も進められています。中でも、固体電解質を用いた全固体電池は、カーボンニュートラル社会の実現や、IoT社会の発展を支える新たな二次電池として注目を集めています。全固体電池では、構成する全ての部材が固体となるために、利点もある一方で、新たな課題も生じています。

本セミナーでは、全固体電池の開発を取り巻く現状と、全固体電池開発のキーポイントとなる固体電解質および電池内部の界面で生じる現象について基礎からわかりやすく解説します。

【プログラム】

1. ポストリチウムイオン電池と全固体電池

1-1 ポストリチウムイオン電池と全固体電池への期待

1-2 全固体電池の構造と特徴

2. 固体電解質の基礎

2-1 結晶欠陥

2-2 拡散とイオン伝導、イオン導電率

2-3 粒界、界面

2-4 主な固体電解質とその特徴

2-5 固体電解質の合成と焼結

2-6 固体電解質の評価

2-6-1 構造

2-6-2 イオン伝導性

2-6-3 電気化学安定性

3. 全固体電池の基礎

3-1 全固体電池の分極要因

3-2 活物質・電解質の界面接合

3-3 電池の評価

3-3-1 構造

3-3-2 電池特性

4. 全固体電池の材料・プロセス・構造の同時最適化による

特性向上の事例紹介～酸化物系固体電解質を例として～

4-1 ガーネット型固体電解質

4-2 ガーネット型固体電解質と金属リチウム負極の界面接合

4-3 全固体電池の正極合剤界面接合

5. まとめ

「全固体電池」セミナー申込書

LIVEアーカイブ

※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい

会社・大学			
住 所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録（無料） ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>